

# オオタバコガ

## 発生条件

夏季を高温少雨で経過した年には、10～11月ごろに多発する傾向がみられる。



若齢幼虫と葉の被害  
生長点付近の葉と葉の間に潜り込み、柔らかい葉や芯部を食害する。



莢の被害  
幼虫が、直径5mmくらいの孔をあけて莢の中に食入する。1頭が莢を渡り歩いて次々と加害する。



莢の中の幼虫  
幼虫は莢の中に食入して子実を食害する。体色は緑色～褐色で個体差が大きい。背面に短い毛が多数はえている。老齢幼虫の体長は40mm前後。



成虫(雄)  
体長15～20mm、開張35～40mm。雌は夜間に飛来して産卵する。1頭あたりの総産卵数は、1,000～2,000個。